

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

令和4年第12週の発生動向

□ トピックス

・新型コロナウイルス感染症 (新型インフルエンザ等感染症) の報告が1,421例あり、2022年の累積報告数は18,399例となった。

□ 全数報告の感染症 (12週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核1例。3類感染症：報告なし。4類感染症：報告なし。
5類感染症：梅毒3例、百日咳8例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	90歳代	男	頸部リンパ節結核	発熱、左頸部腫脹
5類	梅毒	宮崎市	20歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	硬性下疳、鼠径部リンパ節腫脹
		都城	40歳代	女	無症状病原体保有者	なし
		延岡	20歳代	男	無症状病原体保有者	なし
	百日咳	日向	50歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
			70歳代	男	—	肺炎、発熱
			70歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み、肺炎、発熱
			80歳代	女	—	持続する咳、発熱
			80歳代	女	—	発熱
			90歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
		100歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み	
		100歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み、白血球数増多、肺炎	

□ 新型インフルエンザ等感染症 (12週に新たに届出のあったもの)

○新型コロナウイルス感染症 1,421例：保健所、年齢別報告数及び主な症状は表のとおりであった。

居住地保健所	報告数	年齢群											症状
		10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	
宮崎市	486例	58	105	114	76	73	26	20	11	3	—	—	発熱、咳、頭痛、全身倦怠感、咽頭痛等
都城	279例	54	66	49	40	33	15	7	6	7	1	1	
延岡	139例	38	20	15	27	18	9	5	3	3	—	1	
日南	71例	13	10	8	14	7	8	5	5	1	—	—	
小林	63例	7	7	10	10	12	2	13	2	—	—	—	
高鍋	183例	23	53	26	26	29	16	3	3	1	3	—	
高千穂	4例	—	—	1	—	—	3	—	—	—	—	—	
日向	147例	15	34	36	17	20	14	7	2	2	—	—	
中央	26例	3	8	2	3	7	2	1	—	—	—	—	
県外	23例	4	5	7	4	2	—	1	—	—	—	—	

□ 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は287人(定点当たり8.0)で、前週比68%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は咽頭結膜熱で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び感染性胃腸炎であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

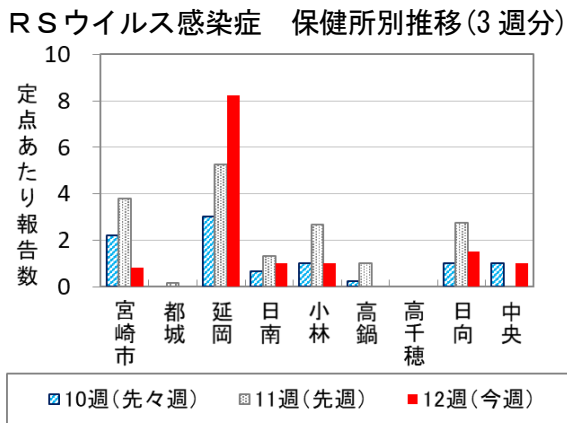
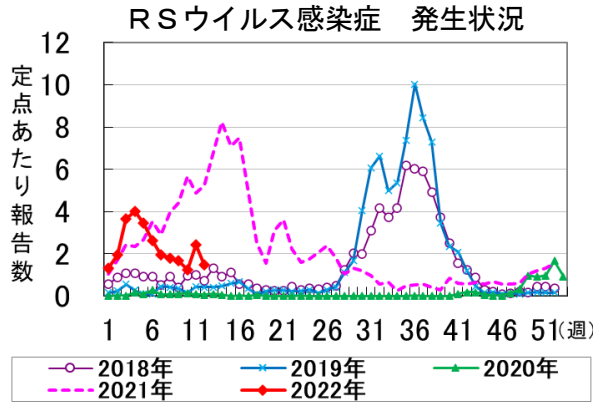
【RSウイルス感染症】

報告数は54人(1.5)で、前週比62%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*(1.5)とほぼ同率であった。延岡(8.3)保健所からの報告が多く、年齢群別はすべて4歳以下であった。

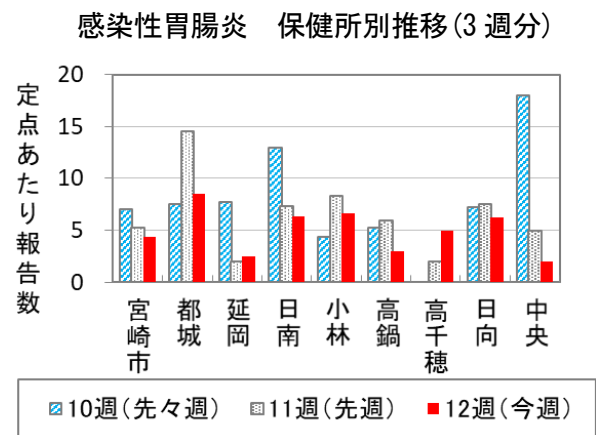
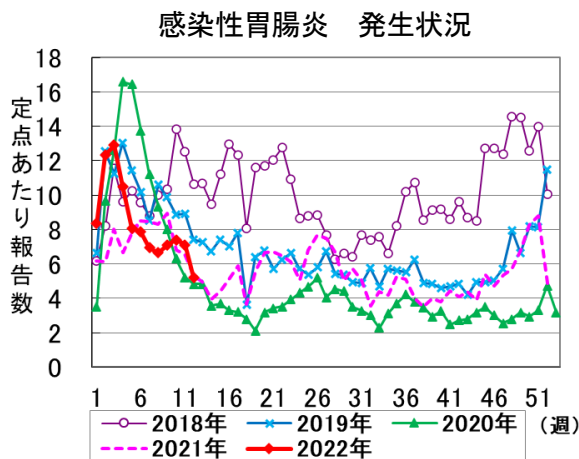
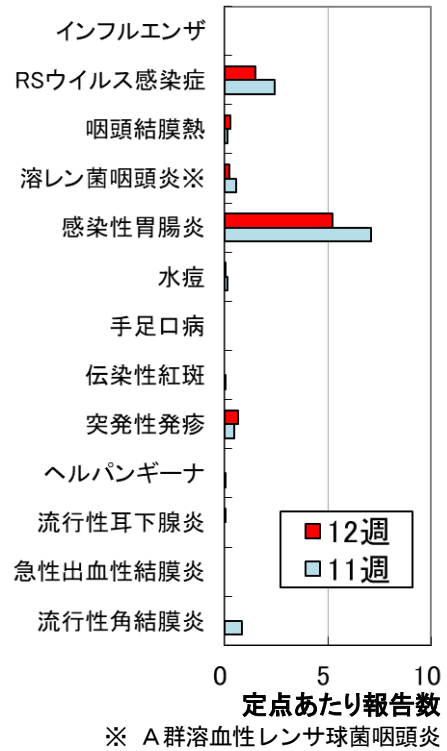
【感染性胃腸炎】

報告数は188人(5.2)で、前週比73%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*(7.7)の約0.7倍であった。都城(8.5)、小林(6.7)、日南、日向(6.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳から3歳が全体の約6割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均



《前週との比較》



★基幹定点からの報告★ なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★ なし。

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部 令和4年3月28日までに検出）

★細菌

同定細菌名	年齢	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
EPEC(OOUT:H51)	5～9歳	男	2022.02.18	発熱(38.0℃)、胃腸炎(水様性下痢、腹痛)	便	2022.03.01
EPEC(OOUT:H27)	0～4歳	男	2022.02.25	発熱(39.0℃)、胃腸炎(水様性下痢)	便	2022.03.09

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
コクサッキーウイルスA6型	0～4歳	男	2021.10.28	手足口病、39.1℃、咽頭炎、発疹(丘疹)	咽頭ぬぐい液	2022.03.25
アデノウイルス1型	0～4歳	女	2022.01.07	アデノウイルス感染症、39.0℃、下気道炎(気管支炎)	鼻汁	2022.03.25

🇯🇵 全国 2022 年第 11 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし				
2類感染症	結核	174 例			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	14 例			
4類感染症	E型肝炎	15 例	レジオネラ症	10 例	
5類感染症	アメーバ赤痢	6 例	ウイルス性肝炎	1 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症 18 例
	急性脳炎	5 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 12 例
	後天性免疫不全症候群	3 例	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	10 例	水痘(入院例)	3 例	梅毒 117 例
	播種性クリプトコックス症	2 例	破傷風	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症 4 例
	百日咳	6 例			

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 96%とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患は手足口病で、減少した主な疾患はヘルパンギーナであった。

RSウイルス感染症の報告数は 565 人(0.18)で前週比 95%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(0.39)の約 0.5 倍であった。宮崎県(2.4)、富山県(1.9)、愛媛県(0.9)からの報告が多く、年齢群別では 6 ヶ月から 3 歳が全体の約 8 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 11,038 人(3.6)で前週比 94%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(4.4)の約 0.8 倍であった。大分県(9.7)、鹿児島県(8.1)、宮崎県(7.1)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 4 歳が全体の約半数を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2022年 第12週(03月21日～03月27日)

疾病名	第11週	第12週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	87	54	8		33	3	3		6	1
	定点当り	2.42	1.50	0.80	0.00	8.25	1.00	1.00	0.00	0.00	1.50
咽頭結膜熱	報告数	5	11	5	3	2	1				
	定点当り	0.14	0.31	0.50	0.50	0.50	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	20	8	2	1		5				
	定点当り	0.56	0.22	0.20	0.17	0.00	1.67	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	256	188	44	51	10	19	20	12	5	25
	定点当り	7.11	5.22	4.40	8.50	2.50	6.33	6.67	3.00	5.00	6.25
水痘	報告数	5	1			1					
	定点当り	0.14	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	1									
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	17	23	6	7	1	4	2	2		1
	定点当り	0.47	0.64	0.60	1.17	0.25	1.33	0.67	0.50	0.00	0.25
ヘルパンギーナ	報告数	1									
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数		2			2					
	定点当り	0.00	0.06	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
流行性角結膜炎	報告数	5									
	定点当り	0.83	0.00	0.00	0.00	0.00					
細菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ 肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

インフルエンザ定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2022年 第1週～12週)

2類感染症	結核	21例(1)		
4類感染症	E型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	2例
	レジオネラ症	1例		つつが虫病
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	侵襲性肺炎球菌感染症	3例
	播種性クリプトコックス症	2例	破傷風	1例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	18399例(1421)	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2例
			梅毒	20例(3)
			百日咳	8例(8)

()内は今週届出分、再掲